

# 清らかな源流の里 県南農林だより

第21号



木製地球儀の引継  
松房所長から鈴木市長様へ

## 農林業関係の動き

### ■多面的機能支払交付金の県南方部研修会



研修の様子

11月6日(月)に白河市、同7日(火)に棚倉町において、多面的機能支払交付金の研修会を開催しました。

この研修会は、交付金を活用して水路・農道などの維持管理活動を行っている227組織のリーダーを対象に、毎年開催しています。

今年は、「水路を長持ちさせるための補修技術」をメインテーマに開催し、昨年度を上回る300人を超える方々の参加がありました。

農林事務所では、こうした研修会や活動を担う方々への直接指導を通じ、地域資源の保全管理を更に発展させてまいります。(農村整備部)

### 目次

#### 農林業関係の動き

- ◇多面的機能支払交付金研修会
- ◇県南地域農業普及推進懇談会
- ◇IT企業の農業体験研修
- ◇園芸産地の土作りと肥培管理研修会
- ◇農産物・加工品の魅力アップセミナー
- ◇全国植樹祭ふくしま2018木製地球儀の巡回展示

#### コラム

- ◇土地改良施設と太陽光発電施設
- ◇「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンでのアンケート結果

#### お知らせ

- ◇山菜の出荷に注意

### ■平成29年度第1回県南地域農業普及推進懇談会を開催



ほ場での意見交換

11月9日(木)、白河市東庁舎農業技術センターにおいて、農業普及推進懇談会を開催しました。

この懇談会は、普及活動の推進にあたり農業者の意向や市町村、関係団体の意見、要望を反映させ、効果的な活動を実施するために設置しています。

普及指導計画の概要説明の後、東地区内のほ場で、果樹担当職員から「省力栽培技術の導入による収益性の高い果樹産地の育成(日本なしの樹体ジョイント仕立)」の取組事例について説明を行い、活発な意見交換が行われました。

本会でいただいた貴重なご意見を、今後の普及活動に活かしてまいります。(農業振興普及部)

## ■IT企業が農業体験研修を実施



さつまいもを掘り起こす参加者

11月25日(土)・26日(日)、埴町で福島県農村振興課主催による「元気な農村創生企業連携モデル事業モニターツアー」が開催され、東京都のIT企業の社員10名が企業研修としてレタス・さつまいもの収穫、ダリアの手入れ体験を行いました。

参加者からは「埴町のような自然がある場所で仕事をしたい」といった感想の他、「Wi-Fi環境が整備されていると情報発信が積極的にできる」「受け手が喜ぶ顔が想像できるような情報を発信していくといい」など、日頃から情報発信を行うIT企業ならではの着眼点に基づく意見があがりました。

今回のツアーでは、農業体験のほかにも食品の放射能検査場の見学や、埴町が取り組んでいる竹パウダー農法について

学ぶ一面もあり、町の新たな取組や食の安全性理解にも繋がったと思います。(企画部)

## ■園芸産地の土作りと肥培管理研修会を開催



後藤逸男氏の講演を聴く参加者

12月8日(金)、中島村生涯学習センター「輝ら里」において、「園芸産地の土づくりと肥培管理研修会」を開催し、150名と多くの受講者がありました。

管内の園芸品目では、肥料の過剰施用等が恒常的な問題となっており、これらの問題解決の一助とするため、東京農業大学名誉教授・全国土の会会長の後藤逸男氏から「園芸産地の土壌の現状と課題～土づくりと肥培管理のポイント～」と題して、御講演いただきました。

講演では、リン酸過剰のほ場ではリン酸肥料の投入を控えることや、石灰(カルシウム)過剰のほ場では酸性土壌でも石灰の投入を控えること等、実践事例を踏まえ分かりやすい講演で、参加者は、施肥設計に向けた考え方と改善手法について熱心に聞き入っていました。(農業振興普及部)

## ■農産物・加工品の魅力アップセミナーを開催



農産物・加工品の魅力について講演する根岸祐料理長

12月19日(火)、白河市表郷公民館において、「農産物・加工品の魅力アップセミナー」を開催し、直売所や加工組織、市町村などから31名が受講しました。

本セミナーは、直売・加工の仲間ネット県南の事業の一環として、直売所・加工組織の発展ため、農産物及び加工品の魅力を新たな視点から考え直す機会として企画しました。

JA東西しらかわみりよく満点物語旬彩レストラン山ぼうしの料理長根岸祐氏から、「シェフの目線での農産物・加工品の魅力」と題して、御講演いただきました。

また、福島県指導農業士であり、郡山市内で伊東種苗店を営む鈴木光一氏から「魅力的な直売所づくり～直売所と出荷

者の結集力～」と題して、御講演いただきました。

参加者には、農産物や加工品の魅力を消費者に効果的に伝えるための手法などを熱心に学んでいたことから、直売所・加工組織の発展につながることを期待されます。(農業振興普及部)

## ■全国植樹祭ふくしま2018「木製地球儀」の巡回展示



白河市への木製地球儀の引継式

1月10日(水)、白河市役所正面入り口において、6月10日(日)に南相馬市で開催される全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」の引継式を行いました。

木製地球儀は、21世紀最初の開催地である山梨県大会で作られ開催県に引き継がれてきました。県内では、全市町村で巡回展示しており、県南地方では、1月10日より2月22日(木)までの期間、白河市から順に各町村で展示しています。

これを機に全国植樹祭への関心が集まるとともに、6月10日当日にJR白河駅前イベント広場で開催する第69回全国植樹祭PR会場に多数の方がご来場されることを期待します。

各市町村における展示場所、展示期間については、県南農林事務所のホームページに掲載されていますので、この機会にぜひ「木製地球儀」をご覧ください。(森林林業部)

平成30年  
6月10日開催!!



第69回

全国植樹祭

ふくしま  
2018

育てよう  
希望の森を  
いのちの森を



## コラム

### ■土地改良施設と太陽光発電施設学習会(水土里を育む普及促進事業)

白河市関辺地区のため池では、水面に浮かべた太陽光発電施設で発電を行っています。この施設の役割と、どのように農業に活用されているか等を学んでいただく場として、白河市土地改良区が主催で、10月22日(日)に白河市立関辺小学校5年生31名と保護者を対象に学習会を開催しました。

施設見学と併せ、ため池等の農業用水の簡易水質調査を実施し、今後もゴミ等を捨てないで水をきれいに保つことをお願いしました。また、農業用施設への転落等事故防止のための説明用DVDを活用し、注意喚起を行いました。

近隣の関山への登山を予定しておりましたが、雨天となったため体育館でドッジボールを実施し、昼食は地域の方に豚汁を調理してもらい農業者の方と一緒に食すなど、地域住民とのふれあいの場ともなりました。

子供たちからは発電の原理についての質問が出されたり、また、提供したソーラーカーキットを親子で作成してもらうなど、良い学習の場となったと考えています。(農村整備部)



土地改良施設と発電施設説明



記念撮影



ソーラーカーの作成

## ■「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンアンケートの結果

県南農林事務所では、県産農林水産物の美味しさや安全性をPRし、消費拡大、販売促進に寄与するため、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを6月にり菜あん(白河市)、9月に道の駅はなわ(埴町)、11月にヨークベニマルメガステージ白河店(白河市)、12月にみりよく満点物語(棚倉町)で実施し、約1,600人のお客様にブロッコリー、ダリア、県産牛、6次化商品、しいたけ、天のつぶ等のPRを行いました。

キャンペーンでは、お客様に県産農林水産物の購入意欲等に関するアンケートをお願いしましたので、その結果の一部を紹介します。

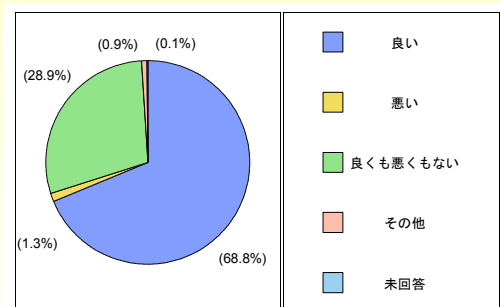
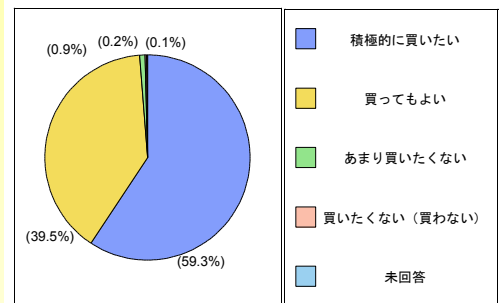
### 「問 福島県産農林水産物を購入したいと思いますか」

「積極的に買いたい」「買ってよい」が合計で99%でした。残り1%のうち「あまり買いたくない」が7件、「買いたくない(買わない)」が2件、回答がありました。そのうち1件は、自分で生産しているため買わないとのことでしたが、他の方の理由は不明です。

### 「問 福島県産農林水産物に対するイメージを教えてください」

「良い」イメージを持っている方が69%を占める一方、「悪い」イメージを持っている方が1%(11件)いらっしゃいました。理由は書いていただけなかったため不明です。

アンケートの結果やイベント中のお客様との会話から、直売所やスーパーを訪れる方の多くは、県産農林水産物の安全性を理解されており、試食した食材を買い求められたり、調理方法を尋ねられたりと、県産農林水産物に対するマイナスイメージは少ないことがわかりましたが、わずかに残る「悪いイメージ」を少しでも払拭できるよう、今後もPRに努めてまいります。(企画部)



## お知らせ

### ■山菜の出荷に注意してください！

県南地方におきましては、右表のとおり出荷の制限指示が出されておりますので、再度確認のうえ、出荷制限品目が出荷されないよう留意願います。

※出荷が制限されている品目については、検査の結果、食品中の放射性セシウム基準値100Bq/kgを下回っていることを確認した場合でも出荷することはできません。

※出荷が制限されている品目は、加工用の原材料として使用することもできませんので、注意してください。

◎なお、近隣市町村(他県を含む)の情報は下記ホームページ等でご確認ください。

品目	市町村
たけのこ	白河市、西郷村
たらのめ (野生の物に限る)	白河市、西郷村、泉崎村、埴町、鮫川村
わらび	鮫川村
こしあぶら	全市町村
もみじがさ(しどけ) (野生の物に限る)	鮫川村

福島県の情報

ふくしま新発売

検索

福島県外の情報(林野庁)

山菜の出荷制限

検索



農林業に関する相談などお気軽にご連絡ください！

福島県県南農林事務所 企画部

〒 961-0971

住所 福島県白河市昭和町269[白河合同庁舎]

電話 0248-23-1577

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

平成30年1月31日発行

